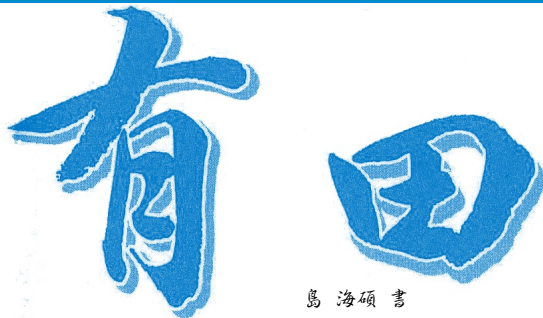


No. 2938

2019-2020年度

会 長 橋本 拓也
幹 事 中元耕一郎
R広報委員長 脇村 重徳



島 海碩 書

第2640地区

例会日 毎週木曜日 12:30
例会場 紀州有田商工会議所6F
事務所 〒649-0304
有田市箕島33-1
紀州有田商工会議所2F
有田ロータリークラブ
Tel (0737) 82-3128
Fax (0737) 82-1020

創 立 昭和34年6月15日
ホームページ <http://www.aridarc.jp>
e-mail office@aridarc.jp

～ 四つのテスト 言行はこれに照らしてから ～

1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか



本日のプログラム

- 令和2年2月6日 第2939回
- ・会員卓話 中村 吉伸 君
「有田RC定款細則の変更について」
 - ・ソング: 「君が代」「奉仕の理想」

前回の報告(第2938回例会)

開催日 令和2年1月30日(木)

点 鐘 (橋本会長)

ゲストの紹介 (石垣(洋)親睦活動委員)

ゲスト: 西村崇司様
(ジュニアバレーボール「STARS」監督)

ニコニコ箱の報告 (井上副SAA)

橋本君: 西村崇司様、ようこそ有田RCへ。本日の卓話宜しくお願いします。
中元君: 西村崇司様、本日の卓話よろしくお願ひいたします。
石垣(洋)君: 西村様、本日の卓話よろしくお願ひします。
岩橋君: 西村さん、卓話楽しみにしています。
上野山(捷)君: 西村崇司様、本日の卓話楽しみにしています。
児島君: 西村崇司様、ようこそ有田RCへ。お話楽しみです。
脇村君: 西村君、お久しぶりです。卓話頑張ってください。
宮井君: 西村様、本日の卓話ご苦労さまです。楽しみにしています。
松村君: 西村崇司様、有田RCへようこそお越し下さいました。お話楽しみにしています。
上野山(栄)君: 西村崇司様、本日はお忙しい中、当クラブへお越し下さり、卓話ありがとうございます。
橋爪(誠)君: 西村様、本日は有田RCへお越し頂きありがとうございます。勉強させていただきます。
石垣(泰)君: 西村崇司さん、ようこそ有田ロータリークラブへ。本日の卓話楽しみにしております。

2019-2020年度クラブ方針

明日に繋がる活動

Activities for a brighter future



次回のお知らせ

- 令和2年2月20日 第2940回
- ・外部卓話 岡田和也氏 (有田市立病院副院長)
「外務省医務官としてアフリカ・ジンバブエでの経験」
 - ・ソング: 「それでこそロータリー」

山口君: 西村さんのバレーボールのお話、楽しみにしております。

井上君: 西村様、ようこそ有田RCへ。

出席報告 (石垣(泰)例会運営委員長)

本日の会員数31名
(出席規定免除会員8名)
出席会員数23名
(出席規定免除会員8名)

会長の時間 (橋本会長)

「RI会長メッセージ」

今週は、マーク・マローニーRI会長から送られてきた、国際ロータリーとトーストマスターズ・インターナショナルの新たな協力関係についてのメッセージを紹介します。

トーストマスターズ・インターナショナルは、143カ国に16,800のクラブを擁する世界的な非営利団体です。トーストマスターズクラブでは、メンバーがスピーチを行って互いのスピーチを評価し合い、そのほかにも、より効果的な話し手、また優れたリーダーとなるための活動を行っています。ロータリーとトーストマスターズでは、それぞれ独自の経験をする事ができ、両団体から優れた特典を得ることができます。皆さまの地域社会でも、トーストマスターズとの協力を促進していただけますことを願っております。まずは、トーストマスターズについての知識を深め、この団体から提供されているリソースやパブリックスピーチのヒントをご活用ください。または、地元のトーストマスターズクラブを訪問してみることも可能です。トーストマスターズクラブの構成は世界共通ですが、ロータリークラブと同様



に、各クラブに独特の個性があります。

また、トーストマスターズクラブのメンバーをロータリークラブに招待し、ロータリーについてより良く知ってもらうこともできます。地元にはトーストマスターズクラブがある場合は、そのメンバーと面会する機会を設け、今後の協力やロータリーの奉仕活動に参加する機会、また、ロータリークラブでスピーチ(卓話)を行う機会について話し合ってみましょう。

私達の近くでトーストマスターズがどこにあるのかネットで調べたところ和歌山市内にありました。ご興味がある方は是非一度訪ねて下さい。

幹事報告 (中元幹事)

1、地区より

①2019年12月7日開催の地区立法案検討会による決議事項の執行状況についての報告が届く(議決内容と関連資料につき、2019年12月25日付にて、RI会長並びに三木明RI理事に送付済みであり、RI会長による適切な処理を要請中となっている。)



②ローターアクト 地区献血の案内が届く(丸山委員長、上野山栄作委員長にメールでお知らせする。)

2、RI日本事務局より

財団室NEWSが届く(松村秀一委員長にメールでお知らせする。)

3、公益財団法人ロータリー米山記念奨学会より

本年度の米山奨学生宛てに新型コロナウイルス関連肺炎についての注意喚起が届く(川口カウンセラーにメールでお知らせをする。)

4、本日、米山記念奨学会の確定申告用領収書を配布する。再発行できないため、注意のこと。なお、欠席者には週報と共に郵送する予定。

ロータリー友誌 (上野山(栄)R広報委員)

横組み

p3 RI会長メッセージ

マローニー会長は、職業、家庭、ロータリー活動のバランスが大切であるとし、ロータリー活動に割く時間にプレッシャーを感じてはいけないうし、職業奉仕を実践する仕事もロータリー活動であると言います。そして、そのことは若い会員を招き入れる場合にも大きな意味があると述べています。



P8-10 He Profits Most Who Serves Bestの意味

尼崎西RC 田中 毅

ウェブサイト ロータリー「源流の会」の運営者である田中さんのお話です。ロータリーの根本の職業奉仕のお話です。是非、ウェブも閲覧してみてください。

p11-16 100年をかけて育んできた「日本の職業奉仕」

甲府北RC 小林聡一郎

小林さんは日本独自に深めてきたロータリー思想があり、もう一つの職業奉仕があると言います。それは「思想哲学的職業奉仕概念を根幹に、自らを律し、高め、ヴォークেশョナル・サービスの考え方で地域や社会の人びとに分ち貢献する」が主幹で、枝葉のような広がりをもって「理想を分かち合うためには他者へ実践奉仕する」という事だと述べています。日本においての職業奉仕を考えることは、ロータリーの核心である「奉仕の理念」そのものを考えることだと書かれています。

P20-21 日本のロータリー100周年新たな100年に向かって

日本のロータリー100周年実行委員会委員長

三木 明(あきら)(2018-2019年度RI理事)

この100周年を、次の100年に向けて日本のロータリーを考える絶好の機会と捉え、各クラブは地域社会における立ち位置を今一度見直し、クラブの強み、弱みなど現場を把握してビジョンを明確化し、戦略計画、長期計画を立てることが求められて、100周年はそれらについて考える絶好の機会と述べられています。2020年11月24日に記念式典・祝賀会がザ・プリンスパークタワー東京にて開催されます。

P24-27 かんかんがくがく 侃侃諤諤

SNSのようなタッチで読みやすい新コーナーです。今回は例会の席については色々な意見が出されています。次回は、「家族はロータリー活動に積極的に参加?それとも」です。意見も募集しています。

P32-33 ローターアクトの方針に関する最近の変更について

Q&A方式で書かれています。今回のローターアクトに関する大幅な変更点が分かりやすく記されています。

P36 地区大会略報 2640地区の記事

縦組

P4-8 会社員として、ジャズプレイヤーとして～両立が自分らしさ

パナソニック(株)テクニクスブランド

事業担当参与・ジャズピアニスト 小川理子

パナソニックの音楽研究所に入社し、レコード、カセットテープ、CD、DVD、音楽配信と目まぐるしく変化を体験、その後、社会貢献部へと移動し、自分の役割(職業奉仕)に気づきテクニクスの復活を手がける。同時期にプロジャズピアニストとし全米で評価を受けるも二足のわらじを追求した彼女の生き方のお話がかかれています。後半に書かれた3つの大切な考えに共感できました。

P9-12 この人を訪ねて

東京山王ロータリークラブ 与儀みどりさん

ホテルオークラ東京にある与儀美容室の経営者であり、当時の皇太子妃雅子様や紀子様の婚礼の支度に関わる。昨年の天皇陛下「即位の礼」と「饗宴(きょうえん)の儀」で紀子さま、お嬢様方を含む7名のヘアメイクを担当する。又、ノーベル賞授賞式にIPS細胞の山中

教授の奥様や他数々のノーベル賞授賞式にも同行する。2018-2019年度 クラブ会長に就任。与儀さんの仕事ぶりは、まさに職業奉仕の実践であります。

P22 ロータリーアットワーク地元45の「仕事」が集合！中学生が職業に触れる

中条胎内ロータリークラブ

3月に箕島高校で行われるキャリアシミュレーション事業と対象者は違えど、同じ思いの事業であると思います。

P28 2640地区 ワールド大坂ロータリーEクラブ

エレベーター用の防災ボックスを市に寄贈の記事。当地区のEクラブの活発な社会奉仕事業です。

P47 ロータリーの友委員会の謹賀新年のご挨拶です。

写真中央少し左側に樫畑PDGが写っております。

P49 内外よろず案内 ミャンマー米山学友会総会に参加しませんか

当クラブの国際奉仕事業と日程が合致していますので、参加できます。

委員会報告

＊直前会長(上野山(栄)君)

クラブ概況の一部差し替えをお願いいたします。

昨年度の報告の中で、有田RCへ多大な貢献をされた2名の退会者に対する失礼な記載がありました。この場を借りて直前会長として深くお詫び申し上げます。お配りした概況のページの入れ替えをお願いいたします。

ゲストの紹介 (橋本会長)

本日の卓話者西村崇司さんをご紹介します。

西村さんは、2001年東亜ドラム油業(現:TOA)に入社され、現在、(株)TOAで、10数名の部下を抱える潤滑油製品出荷業務のリーダーとして勤務し、若手のホープとして期待されています。同時に、終業後は海南市で女子小学生のバレーボールチームの監督として指導に当たっています。

1997年から小学生バレーボールに携わり、2004年STARSを立ち上げ監督となり、指導歴は23年です。

西村さんが指導するチームは、全国大会出場の常連で、過去には全国2位になったこともある強いチームに育て上げています。女子小学生バレーボールチームの監督として、指導の楽しかったことや苦労したことなど紹介して頂ければと思います。本日はどうぞよろしくお願い致します。

卓話



ジュニアバレーボールチーム「STARS」監督

西村 崇司 様

「小学生バレーボールと私」

①小学生バレーボールとの出会い

小学生バレーボールとの出会いは、今から20年くらい前、知人から娘のバレーボールチームの監督が年配なので若いコーチを探している、一度、練習を見に来てくれないか？というのが最初でした。バレーボールは大好きでしたし、小学生がどれくらいのレベルでバレーボールをやっているのか凄く興味があつたのですぐに練習を見に行きました。そのときの小学生の真剣さ、プレーの凄さに驚き、もの凄く感動したのが私の小学生バレーボールとの出会いです。

② 練習のこだわり

＊「目標設定をする」

新チームがスタートしたときに、必ずすることがあります。それは、そのチームの明確な目標を決めることです。目標は漠然としたものや、抽象的なものではダメです。数字など具体的に表現され、結果が出たとき達成できたかどうか、はっきりと分かるものでなければならないと思っています。明確な目標は必ず強いイメージを伴います。その強いイメージが、成功へと導くと思っています。

③保護者へのお願い

STARSでは保護者に自分の子だけを見る(応援する)のではなく、チーム全員の子を見て(応援して)下さいとお願いしています。自分の子だけを見ていると、どうしても子供に不満が出ます。1人で成長するのではなく、チーム全員で保護者も子供も指導者も一緒に「和」になって成長し、挑みたいという思いから保護者には最初にこのことをお願いしています。

④今後の目標

目標を達成できたときの喜びや、達成できなかったときの悔しさ、仲間との協力、そんな経験を糧とし、「あきらめない人」・「人のために頑張れる人」となれるような子供たちの育成をしたいと思います。また、チームとしては過去夏6回、冬5回の全国大会に出場しており、過去最高成績は2018年の全国準優勝です。この成績を超えられるよう日本一にも挑戦していきたいと思っています。

閉会・点鐘

(橋本会長)

次週2月13日(木)は
休会です

